

機械電子研究所主催 人材育成セミナー

令和3年度 EPMA体験セミナー

EPMA（電子線マイクロアナライザー）は走査型電子顕微鏡の一種で、数 $\mu\text{m}$ レベルで微細領域の元素分析が可能です。本セミナーではEPMAを実際に操作し、装置を使ったことがない方でも職員が丁寧に指導いたします。分析技術者の育成や設備使用のトレーニングにぜひご活用下さい。

<募集要項>

日時	令和3年12月～令和4年3月（各月2回、定員になり次第締切） ※受講日は講師と受講生で調整し決定します。
場所	福岡県工業技術センター機械電子研究所1F 電子線マイクロアナライザー室 （福岡県北九州市八幡西区則松3-6-1）
定員	各回1社のみ 2名まで
参加費	無料
参加資格	福岡県内企業であること ※応募多数の場合は、中小企業を優先させていただきます。
対象	・EPMAを使ったことがなく、これから活用してみたい方 ・機械電子研究所でEPMAの設備使用を検討されている方
講師	機械電子研究所 材料技術課 金属プロセスチーム職員
使用機器	EPMA（設備名：電子線マイクロアナライザー）日本電子 JXA-8200型
申込方法	申込は随時受付。裏面（もしくは2枚目）の申込書に必要事項を記入の上、EメールまたはFAXでお送り下さい。メールの場合は本文に必要事項を記載したもので構いません。

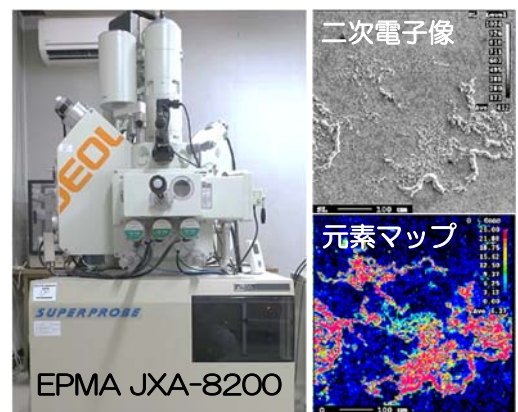
<内容・スケジュール>

- ◇10:00～10:30 SEM・EPMAの基礎知識（座学）
- ◇10:30～11:00 観察試料の作製方法（装置見学）
- ◇11:00～12:00 前処理（金蒸着コーティング）
- ◇12:00～13:00 休憩
- ◇13:00～14:00 像観察（二次電子像・反射電子像）
- ◇14:00～15:00 定性分析
- ◇15:00～16:00 面分析（元素マッピング）
- ◇16:00～16:30 質疑・アンケート記入

※講習の進捗によって時間が前後する場合があります。

電車等の都合で開始・終了時刻に希望がある場合はお伝えください。

※持ち込み試料を用いての実習も可能です。申込時にご相談下さい。



<注意事項>

- ・セミナー中は講師の指示に従って機器を操作して下さい。指示に従わずに機器を破損させた場合は修理費を弁償いただきます。
- ・精密機器のため室内を常に空調しております。設定温度の変更はできませんので、体温調節のできる服装でお越し下さい。
- ・今後のセミナー品質向上のため、受講後のアンケートにご協力下さい。

<コロナ対策>

- ・マスク着用、入室時の手指消毒、体温測定にご協力下さい。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は受講をご遠慮いただきます。
- ・新型コロナウイルス感染拡大状況やその他の事情により急遽中止となる場合があります。

<申込・お問い合わせ先>

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 材料技術課 担当：島崎（副：小川）

TEL：093-691-0260 FAX：093-691-0252

Eメールアドレス：shimasaki-r2857@fitc.pref.fukuoka.jp

ホームページ：http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/

\*\*\*\*\*

福岡県工業技術センター

機械電子研究所 材料技術課 島崎 宛

# EPMA体験セミナー参加申込書

日付 令和\_\_年\_\_月\_\_日

参加者1 部署 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

2 部署 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

会社名（所属機関） \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

連絡先 氏名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

Eメールアドレス \_\_\_\_\_

受講希望日 第1希望 \_\_\_\_\_年 月 日

第2希望 \_\_\_\_\_年 月 日

第3希望 \_\_\_\_\_年 月 日

※受講日は講師と調整の上、決定いたします。記入いただいた希望日とならない可能性もあります。

持ち込み試料 なし ・ あり 該当する方を○で囲んで下さい。

※持ち込み試料での実習も可能です。（時間の都合上、1ヶのみ）

試料サイズや研磨状態等に制限がありますので、ご相談いただいた後、受け入れ可能か判断いたします。

受け入れ不可の場合は弊所で用意した試料での実習となります。